

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練の際に近隣の地域の方にも参加の声掛けを行い、訓練の様子を見て頂いたり、協力が得られるように試みる。	地域の方々の消防訓練への参加を促し、地域とのさらなる深い関係づくりの構築。	消防訓練の計画書に地域住民の方の参加も考慮し作成をする。	1ヶ月
2	6	拘束や虐待についての知識を、常に意識している。正しい知識をもって業務を行い、利用者と向き合っていく。	利用者はもちろんの事、ご家族又ご近所の方からも、認めて頂けるよう、たのしい家の名に恥じないように、のびのびと楽しく過ごしていただく。	拘束、虐待、人権やマナーなどの法人からの研修も踏まえ正しい知識と情報の共有、人間関係の大切さを職員全員で深めていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。